



おおた

6月1日号

毎月1・11・21日発行

区報

発行：大田区 編集：広聴広報課

〒144-8621 大田区蒲田5-13-14

☎ 5744-1111(代) FAX 5744-1503

HP <https://www.city.ota.tokyo.jp/>

LINE @otacity

Twitter @city_ota

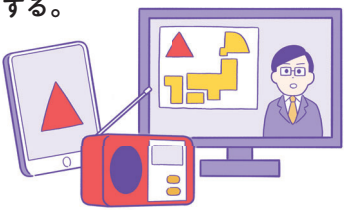
風水害に備える そのときどう動く？

近年各地で相次いでいる台風や集中豪雨による深刻な風水害。区内でも浸水被害が発生しました。いざというときに慌てずに行動するために、今のうちから大雨時に迅速に避難の判断をするための「警戒レベル」を知っておきましょう。災害時の適切な行動があなたの命を守ります。

警戒レベル 1 早期注意情報

大雨・台風予報が出たら まずは情報収集！

テレビやラジオ、スマートフォンを使ってニュースをチェック。今後の雨や台風の進路などの情報を収集する。



警戒レベル 2 注意報

大雨が降ってきたら 避難をするか考える！

避難の必要性、避難先への行き方、持ち出すものを確認。動きやすい服装に着替えて避難の準備をする。



警戒レベル 4 「避難指示※」までに必ず避難を！

※「避難勧告」は廃止され、「避難指示」に一本化されました

警戒レベル 3 区が発令 高齢者等避難

高齢の方や 小さな子どもは 危険な場所から避難

災害の恐れあり

区が避難場所を開設

高齢の方は避難先へ向かう。身近に小さな子どもや高齢の方がいる場合、避難先へ連れていく。また、出勤や外出を控えるなど普段の行動を見合わせ、避難の準備や自主的に避難を。



警戒レベル 4 区が発令 避難指示

災害の恐れ高い

危険な場所から 必ず全員避難！

全員が安全な場所へ避難する。自宅が安全な方は無理に避難する必要はありません。

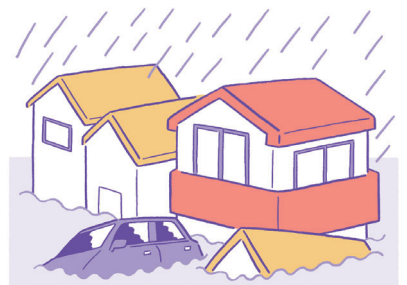


警戒レベル 5 区が発令 緊急安全確保

災害発生が切迫

命を守る行動を！

無理に避難場所へ移動するのは危険。建物の高い場所など、直ちに少しでも安全な場所へ。



事前の備えが大切！

準備すべきことを5面で紹介しています

区が発令する警戒レベルのほかに、気象庁が発表する洪水警報などの「警戒レベル相当情報」があります。これは参考情報です。発表された場合はいつでも避難できるように準備をしてください

災害の備えを確認して見直しを！

備蓄する

1年に1回は見直しを大切。期限切れの食品はありませんか。



知っておく

ハザードマップであらかじめ自宅付近の浸水想定や浸水継続時間などのリスクを把握しておきましょう。



確認する

避難場所・経路、避難のタイミングなどを確認しておきましょう。家族の生活パターンが変わっている場合もあるので、改めて避難先や連絡の取り方などを話し合っておくのも大切です。

